

学会告知板

第 59 回日本病跡学会総会

病跡学は精神医学の中にあって、文芸、芸術、哲学、自然科学、社会学、歴史学など、他の学問と多様な接点を持つ領域です。最も多くの窓を持つといってもよいでしょう。今回は「パトグラフィーの越境」というテーマを設定しました。テーマの選定にあたっては、他の学問領域から多くを学ぶとともに、病跡学の側からも一定の貢献ができるようにという願いをこめました。

皆さまのご指導、ご助力のもと、実り多い学術集会にしたいと願っております。多くの方々のご参加を期待して、上野の森でお待ちしております。

第 59 回日本病跡学会総会会長 内海 健(東京藝術大学保健管理センター)
実行委員長 布施木誠(帝京平成大学大学院)

基調テーマ 「パトグラフィーの越境」

開催日 2012 年 6 月 23 日(土)・24 日(日)

会場 東京藝術大学(上野校地)音楽学部 5-109 号教室

特別講演 岡崎乾二郎(造形作家・批評家・近畿大学国際人文科学研究所教授、副所長)

会長講演 内海 健

シンポジウム 「ウィトゲンシュタインをめぐって」

司会：加藤 敏、野家啓一

永井 均(日本大学文理学部)、福本 修(恵泉女学園大学人文学部)

津田 均(名古屋大学学生相談総合センター)

ランチョンセミナー 中田 力(新潟大学脳研究所・統合脳機能研究センター長、
カリフォルニア大学脳神経学教授)

参加費 8,000 円(医師を除く学生 4,000 円)

事務局 ☎ 110-8714 東京都台東区上野公園 12-8 東京藝術大学保健管理センター
担当：内海 健

Fax 050-5525-2534

<http://www.geidai.ac.jp/event/pathography2012/>

※詳細は上記ホームページにてご確認ください。